

様式 A-1  
(FY2022)

2022 年 9 月 22 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 愛知県立刈谷高等学校・石川梓
2. 講師氏名: Dr.Lucy Olivia MCNEILL
3. 講義補助者氏名: \_\_\_\_\_
4. 実施日時: 2022年 9月 21日 (水) 16:00 ~ 18:00
5. 参加生徒: 1年生 12人、 2年生 8人、 3年生 3人 (合計 23人)  
備考: (例: 理数科の生徒)
6. 講義題目: メッセンジャー観測でひもとく白色矮星連星の潮汐加熱現象
7. 講義概要: 星の最後、白色矮星や連星とは何かという説明から、今後の研究の展望まで。
8. 講義形式:  
対面 ・ オンライン (どちらか選択ください。)
  - 1) 講義時間 90 分 質疑応答時間 30 分
  - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講義
  - 3) 事前学習  
有 ・ 無 (どちらか選択ください。)  
使用教材 英語の要約と用語集を載せたプリントの配布
9. その他特筆すべき事項:

様式 A-4  
(FY2022)

### サイエンス・ダイアログ アンケート(参加校の先生)

この度は、本事業へのご参加ありがとうございました。今後の本事業の運営方法等の参考とするため、下記の内容にご回答ください。

1. 本事業に参加した理由を教えてください。  
( 例年参加しているため )

2. 事前打ち合わせについて  
コミュニケーション方法を教えてください。(複数回答可)

- 1)  2回以上面談       1回面談       メール       電話  
 その他( )
- 2)  直接講師と       講義補助者を介して       高校の英語教諭の協力  
 その他( )

打ち合わせ内容を教えてください。  
(講義の内容や、事前学習、当日の流れなど )

3. 生徒は、講義における英語をどの程度理解できたと思いますか？  
 理解できた。       ある程度理解できた。  
 あまり理解できなかった。       全く理解できなかった。

4. 講義における研究関連についての説明の難易度はいかがでしたか？  
 専門性が高く、難解だった。       ちょうど良かった。  
 より専門的な内容を講義してほしかった。

5. 事前学習は行いましたか？  
 行った(具体的な内容:英語の専門用語と要約のプリント配布 )  
 行わなかった

6. 今回の講義は生徒にどのような効果があったと思いますか？  
 普段授業ではあまり扱われない内容だったので新しい分野に目を向けることができた。

7. 全体として、今回の講義はいかがでしたか？  
 良かった       普通       良くなかった

良かった点、良くなかった点を具体的に教えてください。

とにかくわかりやすく単語を選んで伝えようとしてくれていたので、難しい内容ではありましたが生徒の理解度は高かったと思います。生徒のアンケートにもありましたが、アニメーションなどを効果的に利用していたのでより分かりやすかったです。内容もとても興味深くあまり知識がなくても十分に楽しめました。また、講義者自身の話もあり、生徒はいろいろなことに興味があった時間だったと思います。業後に開催なので、とても良い事業なのに部活動や補習などで参加しにくい生徒がたくさんいて少し残念でした。

8. 本事業について、お気づきの点や感想などがありましたら、お書きください。

9. 再度、本事業を活用したいと思いますか？  
 是非活用したい       機会があれば活用したい       活用したくない

\*ご協力ありがとうございました。      日本学術振興会(JSPS)